鍼灸のススメ

共に暮らし　共に学び　共に時を重ねる

With
on Summer 2011

舞浜倶楽部では、認知症の緩和や脳梗塞などによるマヒの軽減に、鍼灸を取り入れています。

鍼灸による認知症緩和研究の第一人者である、兵頭明先生ご指導のもと、中国国立大学への留学や、鍼灸専門学校講師という経歴を持つ、いわば『鍼灸のエキスパート』の先生方が、舞浜倶楽部で治療にあたっています。

認知症やマヒの症状がない方でも、健康管理や美容に、また若返り（？）にもお役立てください。

ご家族でご希望の方もご相談ください。

兵頭明（ひょうどうあきら）先生の研究成果を全てのご入居者に

2年前、富士見サンヴァーロに兵頭先生をお招きして始まった、鍼灸による認知症緩和やマヒ軽減の研究は、読売新聞に取り上げられるなど高い成果を上げました。研究期間終了後も治療を続けたいとのお声を受け、現在、富士見サンヴァーロと新浦安フォーラムで定期的に実施されています。

「常に報告を受け、おひとりお一人に対して、どのように治療を進めていくか皆で話し合っています。」

そこで、今回は、実際に治療にあたっている先生方をご紹介します。

プロフィール
後藤学園ライフエンス総研中医学研究所所長。（社）老人病研究会常務理事。天津中医薬大学客員教授。中医学の権威として、鍼灸の本場中国での研究も数多く行う。

先生紹介

富士見サンヴァーロ水曜日担当
齋藤（さいとう）隆裕（たかひろ）先生

「中医学の鍼は、経絡（けいらく・気の通り道）の詰まりを取り、気を動かし、その人の持っている生命力を引き出す、いわば『煙突掃除』のようなもの。通常の認知症ケアとあいまって体のリズムを整えていく事ができると考えています。治療中うとうとされたり、終わった後すっとお立ちになるご様子はとても嬉しいですね。」

プロフィール
後藤学園ライフエンス総研中医学研究所所属。天津中医薬大学大学院修士課程修了。あはき師教員資格所持。市川市八幡「らせん堂」院長。

先生紹介

新浦安フォーラム金曜日担当
渡辺（わたなべ）明春（あきはる）先生

「鍼灸は、投薬と違い、面と向かってその時見えているものに対峙する治療。多様な症状に対応できるよう、介護についても学びました。

ケアマネとして、介護の現場で、スタッフが体調を崩し離職するのを何度も見ました。スタッフの健康はよい介護につながると考え、スタッフへの鍼灸治療も積極的に行っています。」

プロフィール
後藤学園中医学研究所中医臨床センター所属。中国留学経験を活かし通訳案内士（中国語）を所持。ケアマネージャーとしての一面も。

先生紹介

新浦安フォーラム土曜日担当
上垣内（かみがいち）敬司（ひろし）先生

「認知症は、能動的に動く機会が減るため、刺激を受ける機会が減りがちです。週に1回外出気分で出て、鍼灸を受けていただくのは、直接的にも間接的にも脳に良い刺激になると考えています。

施設スタッフの皆さんの、声掛けや立ち座りの介助を見て、ご入居者への、よりよい接し方を勉強中です。」

プロフィール
卒業した東京衛生学園専門学校にて講師。IGL 医療専門学校講師。（社）老人病研究会による認知症認定鍼灸師育成講座の第1期生。

受診はご予約制となっております。
料金やご予約可能時間など、詳細は看護課にお問い合わせください。

スウェーデン大使館セミナー
認知症確定診断に基づいた緩和ケアの実例を発表
2011/07/15

7月15日、昨年に引き続きスウェーデン大使館にて認知症ケアセミナーを開催しました。

今回の基調講演は、日本医科大学武蔵小杉病院内科教授の北村伸先生による「認知症確定診断の課題とQoLの維持」。実際にあった認知症の症例や診断例、その解説など、詳細で具体的な内容のビデオを見ながら、「QoL（クオリティ・オブ・ライフ）向上には疾患についての理解と正確な判断が必要」とお話しくださいました。

続いて、舞浜倶楽部から、「東日本大震災からの復旧の歩み」「確定診断に基づいた緩和ケアの実践」のふたつを発表させていただきました。また、ブンネ法音楽ケアの実演を行い、会場の皆さまに演奏にご参加いただきました。

後援である社団法人老人病研究会から、会長の川並汪一先生と、副会長の國島修先生にご挨拶をいただきました。

神経内科の見地からの最新の情報を、多くの方と学び共有した一日となりました。

▲基調講演の様子
「老人病研究会と舞浜倶楽部が連携して、ご家族とご相談するような横の連携が大切」（講師：北村伸 先生のお言葉）

◇発行 /　株式会社舞浜倶楽部　◇本社 /　〒279-0023　千葉県浦安市高洲 1-2-1　TEL.047-304-2400　FAX.047-352-7302　◇URL.http;//www.maihamaclub.co.jp

With on Summer 2011

共に暮らし　共に学び　共に時を重ねる

5月～8月の主なできごと

夏至祭

新浦安フォーラム

6月24日、恒例の「夏至祭」を開催しました。

ご入居者・ご利用者の体調も考え、今回は室内での開催。鉢に立てた小ぶりのメイポールに、ご入居者・ご利用者やご来場の方々の手で色とりどりの花飾りを飾り、新浦安のブンネ隊『舞浜スターズ☆』の伴奏に乗って、メイポールを囲んでフォークダンスをしました。

スウェーデンの行事に欠かせないジンジャークッキーとベリージュースで休憩していただいた後、施設スタッフによるバンドが、専属コーラス隊（？）とともに、ビートルズの「オブ・ラ・ディ、オブ・ラ・ダ」を演奏しました。グスタフ総支配人の力強い歌声と、息のあった演奏とコーラスに、たくさんの拍手をいただきました。

富士見サンヴァーロ

富士見サンヴァーロでは、6月26日に、「夏至祭」を開催しました。

スウェーデン研修の経験がある施設スタッフから、夏至祭のいわれとスウェーデンの生活についてご説明。小ぶりのメイポールを用意し、ご入居者の皆さまに作っていただいた色とりどりの花飾りで飾りだったら、ケアスタッフだけでなく、事務や食事サービスなど手の空いているスタッフ総出で、ご入居者をお誘いしました。

手に手を取り、ブンネ隊の演奏に合わせてオクラホマミキサーを踊ります。車いすの方とも手を繋いだり回ったりと、賑やかな笑い声が溢れました。

休憩の後みんなでカラオケを歌い、初夏の訪れを祝った楽しいひとときとなりました。

タクティールケア体験コーナー開設

タクティールケアを受けるきっかけや、ご家族の皆さまにケアへの認識を深めていただく一助になればと、1階フロアにタクティールケア体験コーナーを設けました。マッサージチェアにゆったりと座って、タクティールケアを約20分ほど受けていただけます。

いつでも、どなたでも体験していただけますので、ご希望の方はお気軽に事務所までお声掛けください。

▲タクティールケア中
気持ち良さそうな笑顔が印象的です

◀体験コーナー
リラックスしてタクティールケアを体験していただけます

洋服販売大盛況！

ラウンジでお買い物イベントを開催しました。

肌着やハンカチなどの小間物から、ワンピースやシャツなど、品揃え豊富にご用意。日頃企画しているお買い物ツアーでは時間が限られているため、ご家族やケアスタッフと一緒に、サイズや色などじっくりと吟味しながらお買い物を楽しまれている様子が印象的でした。

▲ラウンジの展示販売コーナー
ひとつひとつ手に取りながらゆっくりお買い物

編集後記

ロビーに、スタッフ紹介のボードを設置しました。施設長をはじめ、富士見サンヴァーロで勤務する全てのスタッフの顔写真と氏名を掲載しています。

ご入居者やご来館いただいたご家族の皆さまが、立ち止まってご覧になる様子に、『顔の見えるケア』の中で、より一層のケアの質向上を目指していかなければと、身の引き締まる思いです。

行事予定

（ご家族もご参加ください）

- 9月19日　敬老会
- 9月23日　運営懇談会
- 12月23日　クリスマス会

編集後記

だれ前にケクルしてガッテン！」8月31日（水）20時からの放送で、タクティールケアが『タッチケア』として紹介される事になりました！

タクティールケア実施前後の検証などが放映される予定です。ぜひご覧ください。

NHKの人気番組「ため

速報！

9/17（土）タクティールケア体験セミナー開催します！
詳細はお問い合わせください

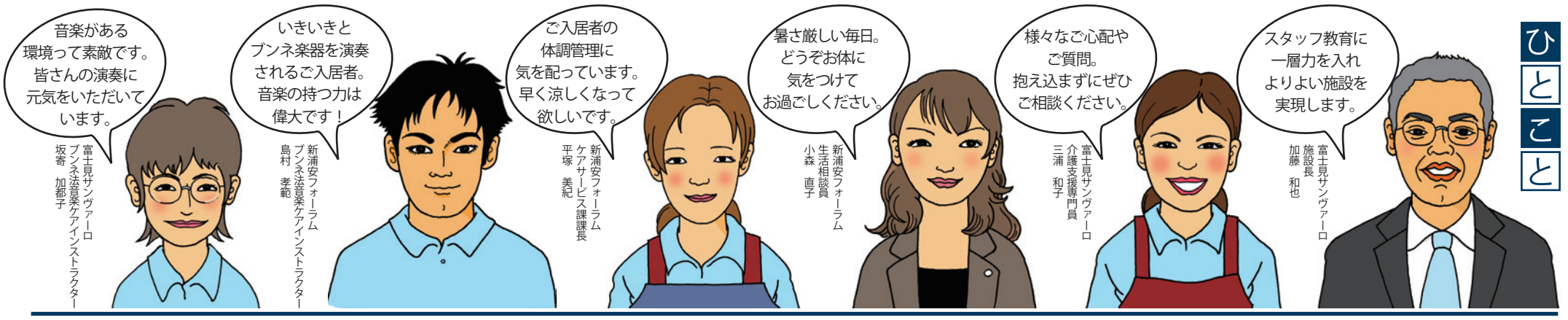
行事予定

（ご家族もご参加ください）

- 9月18日　敬老会
- 10月8日　運営懇談会
- 10月22日　ウェルカムパーティー
- 12月10日　ノーベル晩餐会

※行事予定は、体調などを考慮して予定がずれることもあります。詳細は、毎月お送りしている行事予定表でご確認ください。

ひとこと



With on Summer 2011

●Withについて

「With」は、舞浜倶楽部とご入居者・ご家族を結ぶ、生活通信紙です。季節に1度、舞浜倶楽部でのできごとなどをお知らせしていきます。行事などはオフィシャルWEBサイト：www.maihamaclub.co.jpの「舞浜日記」で詳細にご報告しています。

舞浜日記　検索

MAIHAMA CLUB

親孝行のお手伝い。
舞浜倶楽部